

今回は時制の変化を扱う。時制の変化とは、英語で「I wish I was」のような変化のこと。これは原則としてウクライナ語にも当てはまる。しかし例外も多い。まずは時制が必ず一致する例。

- Я б хотів, щоб я міг. (私が出来ればよいのだが。)

この文は б が英語でいう would に相当する役割を持ち、時制は過去で統一されている。次は時制が一致しない例。

- Я не знав, де він. (私は彼がどこにいるのかを知らなかった。)

この文は він に対して動詞が省略されているので英語でいう be 動詞の現在形が入る形であるが、знав は過去形である。よってこの文は時制がコンマの前後で異なっている。このような文の場合は時制の一致は必要ない。

□練習問題(復習含む)

ウクライナ語を和訳せよ。

- (1) Я не знав, що ви хочете їсти.
- (2) Я думав, ви хочете бути зі мною.

名詞の格変化や動詞の時制などを和訳と合うように訂正して語順を整理せよ。

- (3) (з/молоко/пити/хотіти/чай/я).

[訳:私はミルクティーを飲みたい。]

- (4) (а/вісімнадцять/двадцять/рік/рік/ти/я/).

[訳:君は18歳、そして私は20歳。]

- (5) (гривня/коштувати/сорок/сто/це/чотири).

[訳:これに144フリヴニャかかる。]

- (6) (відео/до/дякую/за/мій/перегляд/побачення/.)!

[訳:私の動画を見てくれてありがとう、さようなら!]

-----目次-----

- 文字 … 第1～3回
- 名詞 … 第4～6, 13～15, 42～44回
- 構文 … 第7回
- 単語 … 第8, 19, 20, 22～24, 37～41回
- 語順 … 第9回
- 形容詞 … 第10～11回
- 前置詞 … 第16, 17回
- 間投詞 … 第18回
- 動詞 … 第21, 28～34回
- 疑問詞 … 第21回
- 接続詞 … 第35回
- 与格主語 … 第36回
- 時制 … 第45回
- スキット … 第4, 7, 10, 12, 13, 16, 19, 22, 25～28, 31, 34, 37～41,
43回

ウクライナ語 第45回

2023-07-19

-----Memo-----
(この欄にあとがきを追記予定)